

東京新聞

中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211

貸ビル・フーズ事業・保険代理業

新宿 雨宮商事株式会社

141 雨宮ビル

☎03-3342-0141

読者とともに

紙面へのご意見
お問い合わせは

●電話
03-6910-2201
土日祝日除く9:30~17:30

●FAX
03-3595-6935

東京新聞ホームページ
TOKYO Web
www.tokyo-np.co.jp

政治部など
本紙記者が
ツイッターで
つぶやいています
(一覧は5面に)

ご購入お申し込み
0120-026-999

「にしこくん」は、JR西国分寺駅周辺、地元での通称「にしこく」の良さをアピールするために生まれた非公式キャラクターだ。登場当初はソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)で、ご当地情報を発信しているのみだったが、「ゆるキャラ」のコンテストに出場したことで一躍人気となった。以来、六年たったが、パリのイベントに参加するなど、活動の幅を広げながら健在

東京セレクト

いち押しの一品



①ゆるキャラ「にしこくん」(後方)を生み出した西尾有未さん。持っているのは御朱印帳
②にしこくんの御朱印帳と御朱印=いずれも渋谷区で



御朱印帳は1冊1944円。赤、青、黄、紫の4色で展開する。インターネット=<http://www.nishikokun.com>、西国分寺駅にある書店「BOOKS隆文堂」=電042(324)7770=などで購入可能。同書店は国分寺市泉町3の35の1、西国分寺LEGA内

「頑張りすぎなくていい、というメッセージを込めたキャラクター」。「見ていると元気が出てきた」などの言葉をもらえると、私もうれしくなる」と語る西尾さん。「御朱印帳を持ち歩いて、楽しい気持ちになってもうえたら」と続けた。

(服部夏生)

ゆるやかに寺社巡り

制作のきっかけは、にしこくんに「いつでも会える場所」として、駅そばにある書店に人形をまつった「にしこ本尊」というコーナーを設置したこと。西尾さんが「記念になるので

好評を博しているキャラクターグッズだ。にしこく点を生み出したデザイナーだ。

「にしこくん御朱印」は、今年二月の発売以来、

非公式ゆるキャラ にしこくん御朱印

「あぶみ瓦」をモチーフにした、にしこくん。ユニークな姿が目されるが、左右非対称の眉毛などがかもし出す「ゆるい雰囲気」や、特定の感情をあえて表現せず「さまざまな気持ちによりそえる」表情に人気が集まる。

「頑張りすぎなくていい、というメッセージを込めたキャラクター」。「見ていると元気が出てきた」などの言葉をもらえると、私もうれしくなる」と語る西尾さん。「御朱印帳を持ち歩いて、楽しい気持ちになってもうえたら」と続けた。

(服部夏生)



通称「おぼけ地蔵」がある。まつりは、地域の伝説を

き
画の中心となった「浅草北問い合わせはイベント事務局」電03(3839)5
部ことぶき商店会」の杉山 務局=電03(3839)5
敏之会長(右)は「訪れた人 229人へ。」

TOKYO SELECT

全国
きよ
墨田区
産直市「だ
すみおの63
る事業者の
ままでのにぎ
者料。6日

粘りの野球で23区大会挑戦

学童
大好
豆

競技のリレ
約五百人が完
し、一キロ二
歳児、小学生
ンブリッジ飛
た東京高校陸
英総監督が登
スリートも実
備体操を指導
リレー競技